# 目　次

**特別講演**
日本になぜキリスト教は広まらないのか？……有江　大介　2

**シンポジウム　ピューリタニズムの神学と人権思想――英米日の共通性と独自性――**
趣旨説明……森島　豊　10
報告１　ジョン・オーウェンの寛容論
――十七世紀イングランドの寛容概念と良心の自由をめぐって――
……須田　拓　12
報告２　北アメリカ植民地における人権概念の契機……石川　敬史　21
報告３　近代日本のキリスト者と〈自由〉の位相――柏木義円と「天皇の赤子（せきし）」論
……村松　晋　28

**論　文**
帝国とヒューマニズム――新渡戸稲造の信仰とその陥穽――……熊田　圭太　36
シャフツベリ『熱狂に関する書簡』における理性、機知、自由……菅谷　基　48

**書　評**
谷口真紀『太平洋の航海者――新渡戸稲造の信仰と実践』……森上　優子　56
原田健二朗『ケンブリッジ・プラトン主義――神学と政治の連関』
……大久保正健　58
柳父圀近『日本的プロテスタンティズムの政治思想――無教会における国家と宗教』
……村松　晋　60
ジョン・トーランド（三井礼子訳）『セリーナへの手紙―スピノザ駁論』
……有江　大介　62
Marco Barducci, *Order and Conflict: Anthony Ascham and English Political Thought, 1648-50* ……大澤　麦　64
Helmer J. Helmers, *The Royalist Republic: Literature, Politics, and Religion in the Anglo-Dutch Public Sphere, 1639-1660*
……中島　渉　66
Hilary Larkin, *The Making of Englishmen: Debates on National Identity, 1550-1650* ……岩井　淳　68
Mark A. Noll, *In the Beginning Was the Word: The Bible in American Public Life, 1492-1783* ……大塚　寿郎　70

**研究会報告**
第１回定例研究会
ジョナサン・スウィフトの教会・国家観
――ある国教会牧師の宗教的心情を垣間見る……中島　渉　72
第２回定例研究会
アンテベラム期合衆国における信教の自由
――環大西洋福音主義ネットワークと反カトリシズムを背景として……佐藤　清子　73
関西研究会
ジョン・ロックの聖書解釈の同時代的な意味について
――『キリスト教の合理性』の分析を中心に――……武井　敬亮　74
17世紀スコットランドの二つの革命 ……富田　理恵　75

設立宣言　76
学会規約　77
学会理事・役員一覧　78
投稿規定　79